

傘のリサイクル —お気に入りの傘の第2の使い道—



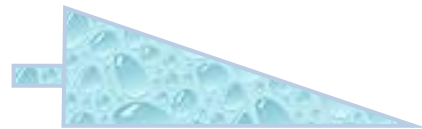
■準備



1. 壊れた傘を用意する。ビニール傘でも可能。
2. はさみで糸を切りながら骨と生地に分け、先の方は丸く切り取る。
3. 生地についた部品を外す。骨は燃やさないごみの日に出す。
4. 生地はきれいに洗って干し、アイロンをかけておく。
5. 縫い目から糸をほどき8枚に分ける。ほどきにくければ切る。



- ポイント!** ★壊れた傘はとっておきましょう。
 ★2本用意できれば組み合わせを楽しめて、リバーシブルも可能。
 ★生地はほつれにくいので切りっぱなしで大丈夫。

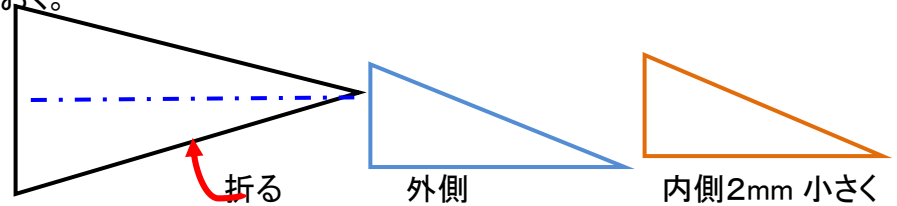


■傘カバー

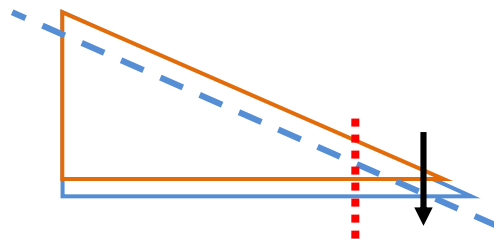


■作り方

1. 生地を8枚に切り離れた3枚使う。(裏表2枚、持ち手用1枚)
2. 横半分に折ったものを2つ作り、裏側になる方は3mm小さくしておく。



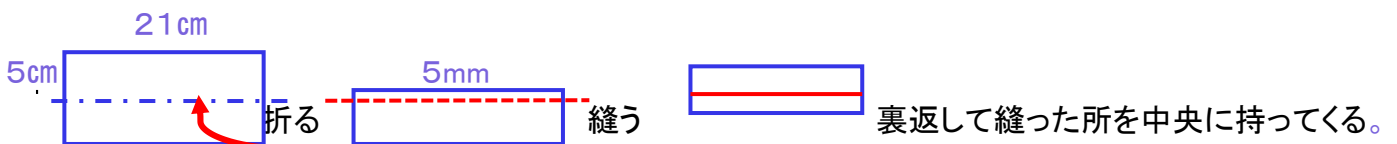
3. 2組(生地4枚)を重ね1度に底まで青点線を縫い合わせる。とがった方から3cm手前赤点線↓底になる部分を縫い、とがった先を1cm↓切り落とす。



4. 内側に縫い代が見えないように裏返す。傘の生地はほつれにくいので切りっ放しでよい。

5. 持ち手幅2cm×長さ20cmを作る。

持ち手を生地の中に挟み、口を内側に折り込んで2mmのところを一緒に縫う。

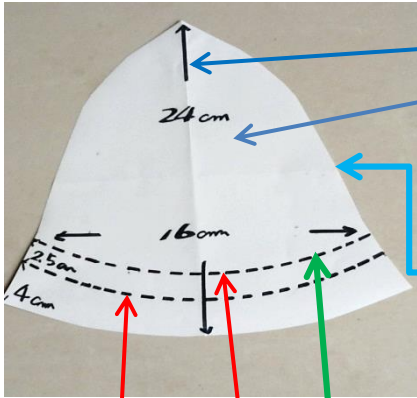


■ レインハット



□作り方

傘2本使用(大きい傘の場合は1本で可。子供用も1本で可)
2本の場合はリバーシブルにできます。



1. 型紙を作る。

縦24cm

横16cm

2. 生地を型紙通りに切り、8枚作る。

3. 4枚を縫い合わせたものを2つ作る。

4. 裏を縫う際、1辺の縁から4cm上を裏返す時のために、10cm縫わないで開けておく。ゴムを入れた後、手で縫って始末する。

5. 縁から1mmのところを縫い、押さえておく。

7. 縁から4cmと6.5cmのところをぐるり縫う。

8. 裏返ししたところから1cm幅のゴムを入れる。



■ トートバッグ

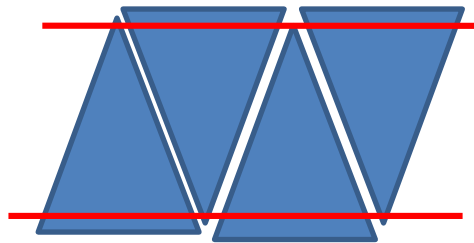
□作り方 傘1本 2本用意できれば柄違いでリバーシブルが楽しめる。大きなものもできる。応用でシューズケースもできる。



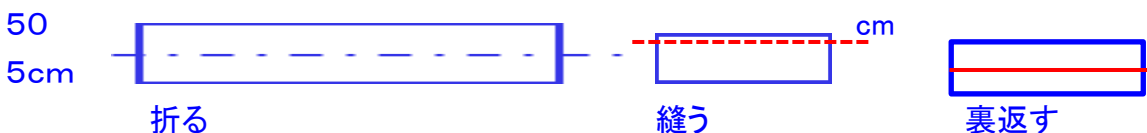
1. 8枚にはいだものを4枚縫い合わせ、裏表で2組作る。

2. すべて縫った後(筒状)、持ち手分、上下5cm切る。

3. 2組を中表にして縫い、裏返して持ち手を挟み込んで縫う。



4. 持ち手2. 2mm × 45cm



■ シューズカバー



1. 靴の大きさより5cm大きく楕円に切る。 2. 縁1.5cm折り返し縫う。

3. ゴムを入れる。



※ヘッドカバー・サドルカバーもできます。